

呼吸系统疾病用药

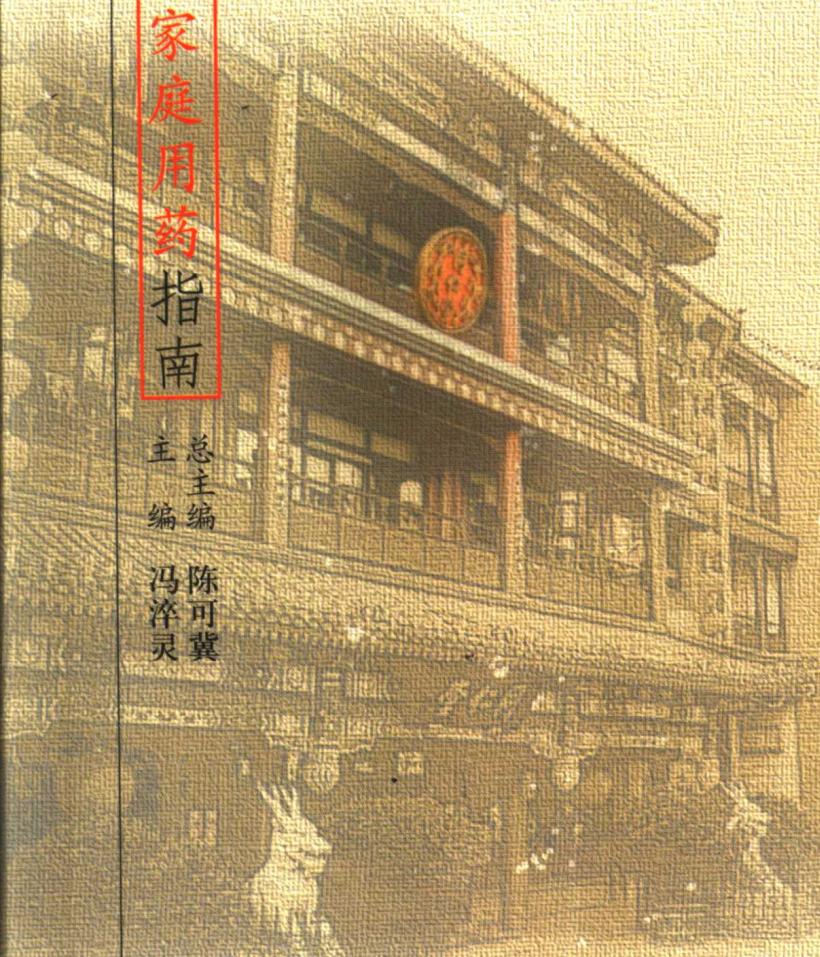


中成药家庭用药指南

主编

冯淬灵

陈可冀



主编 冯淬灵

副主编 任传云 黄允瑜

编者 冯淬灵 任传云 吴华阳 黄允瑜 崔现军 关秋红 姜森 森

呼吸系统疾病用药

中成药家庭用药指南

人民卫生出版社

图书在版编目 (CIP) 数据

呼吸系统疾病用药 / 冯淬灵主编. —北京：人民卫生出版社，2004. 6

(中成药家庭用药指南)

ISBN 7-117-06251-7

I. 呼… II. 冯… III. 呼吸系统疾病—中成药
IV. R286.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2004)第 051020 号

中成药家庭用药指南 呼吸系统疾病用药

主 编：冯淬灵

出版发行：人民卫生出版社(中继线 67616688)

地 址：(100078)北京市丰台区方庄芳群园 3 区 3 号楼

网 址：<http://www.pmpm.com>

E-mail：pmpm@pmpm.com

印 刷：北京人卫印刷厂(尚艺)

经 销：新华书店

开 本：850×1168 1/32 印张：6

字 数：115 千字

版 次：2004 年 6 月第 1 版 2004 年 6 月第 1 版第 1 次印刷

标准书号：ISBN 7-117-06251-7/R·6252

定 价：17.00 元

著作权所有，请勿擅自用本书制作各类出版物，违者必究

(凡属质量问题请与本社发行部联系退换)

《中成药家庭用药指南》编委会

总策划 田大方 殷顺海

总主编 陈可冀

副总主编 徐荣谦 郭世忠

主 审 方和谦 张炳厚 金世元 谢海洲

副主审 方明节 鲍志东

编委会成员 (以姓氏笔画为序)

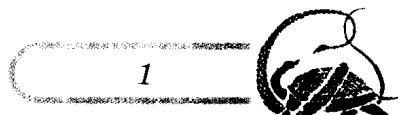
王伊光	田瑞华	冯淬灵	刘士义	刘 岑	刘英杰
匡桂申	毕界平	何秀兰	宋秀江	张金杰	张京春
张萍菊	张 毅	张燕生	杨祖新	陆建国	孟 可
金永年	金霭英	俞兴源	胡美玉	赵爱民	郝 真
韩 平	郭宝玲	徐荣谦	顾海鸥	梅 群	蒯文润

序



中医药学是一个伟大的宝库,在长期的医疗实践中逐渐形成的具有固定处方和剂型的中成药是这个宝库中璀璨的明珠。中成药在中医药理论指导下配伍加工而成,具有组方严谨、疗效确切、携带和服用方便等特点,受到人们的普遍欢迎。为使广大群众和患者更好地了解和使用中成药,必须重视普及和推广中成药知识的工作,这是中医药工作者应该承担起来的任务。

同仁堂是中药名牌企业,历史悠久,拥有一批知名中成药品种,在群众中享有良好的信誉。今天,在其 335 周年堂庆之际,一部以同仁堂生产的中成药品种为主,兼以收录其他公司名特优新品种的《中成药家庭用药指南》丛书即将呈献给广大读者。丛书定位于科普作品,分外科疾病用药、妇科疾病用药、儿科疾病用药和五官科疾病用药等八个分册,每一分册中,在总论部分提纲携领地介绍中成药发展史、中医药基本理论和中成药常用剂型与使用方法等常识,随后以常见病、多发病为主线,分证型介绍适用的中成药。对每一种中成药则阐述其来源、组成、规格、应用要点、临床应用经验、使用方法、使用禁忌和使用注意事项等内容。丛书通俗易懂,深入浅出,科学性和实用

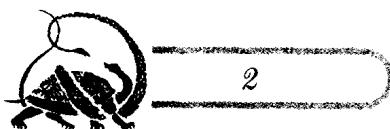


性较强，希望作为家庭用药的工具书，对指导广大群众和患者正确使用中成药能够起到积极的作用。

丛书由有丰富经验的临床医生为作者，由著名中医药专家担任总主编和主审，保证了丛书编写的质量。专业人员尤其是专家投入到中医药的科普工作中，编写满足群众医疗保健需要的书籍，这是值得称道和鼓励的，希望今后有更多的专家学者参与中医药科普工作，为更广大人民的健康服务。

余靖

二〇〇四年六月



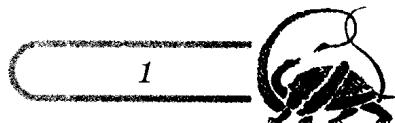
前 言

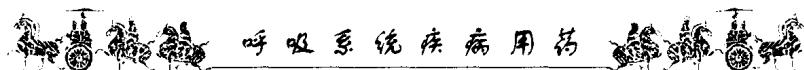


中成药,是指将药物按照一定的组方原则,经过一定的工艺,制成使用时勿需过多加工、可以直接应用的中药制剂。中成药使用方便,便于携带及保存,适于应急,而且疗效较好,因此,中成药在临应用中占有重要地位。传统的中成药剂型主要有丸、散、膏、丹等,随着现代工业的发展,制剂工艺不断提高,加之人们对中成药研究的不断深入,新的剂型不断出现,如片剂、针剂、气雾剂、冲剂等,使得中成药更适用于临床,而且疗效大有提高。

北京同仁堂具有上百年的历史,在全国乃至全世界都有着很大的影响。同仁堂生产的中成药选方精当、选料精细、制作工艺讲究、把关严紧、产品质量好,因此深受广大人民群众的信任和喜爱。特别是建国以来,在党和政府领导下,同仁堂人在基础科研及临床实践中,在继承传统的基础上,不断开拓进取,在中成药新品种开发、新剂型研究、新技术及新工艺的采用等方面都做了很大的努力,使中成药产品质量控制以及生产管理诸方面向着中药现代化迈出了坚实的步伐,使传统中成药有了更大的发展。

现在临幊上常用的中成药有近万种,其中同仁堂生产的呼吸系统中成药就有近百种。如何正确使用





这些药物,是亟待解决的问题。首先中成药的方药组成是在中医理论指导下进行的,因此,中成药的使用必须以辨证为基础,据证选药,只有药证相符,才能取得应有的疗效。另外,还应注意中成药的剂型、剂量、用法等,做到合理使用。

由于许多人缺乏正确选择和使用中成药的知识,影响了临床疗效,甚至因为中成药使用不当,导致了不良后果。为了保证中成药的合理使用,指导临床医务人员和患者在中医辨证基础上应用中成药,推广普及中成药知识,北京同仁堂集团组织专业人员编写了这套丛书。

本书编写的目的使广大患者能够读得懂,看得明白,对照本书有关介绍就能恰当选用适合的中成药。因此,突出实用性,体现通俗性,强调普及性。

本书分为两部分,第一部分为中成药概述,介绍中医药简史、中医药基本知识及剂型类别。第二部分首先简明介绍了呼吸系统的生理病理知识,接着以中医病证简述为开端,重点阐述北京同仁堂生产的中成药功能主治及适应证、应用要点等,同时客观地阐明该药的不良反应、禁忌证,并重点讲解了如何正确选用中成药,使读者对北京同仁堂生产的治疗呼吸系统疾病的中成药有一个全面的了解,提高临床疗效。

由于时间仓促,水平有限,难免出现错误和不足,恳请广大读者指正。

编 者

2004年6月

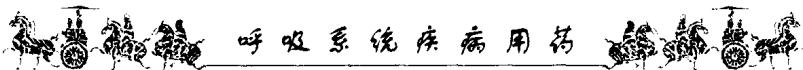


目 录



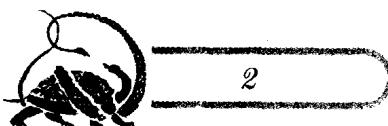
第一部分 中成药概述	(1)
一、中成药发展史	(1)
二、中医药基本知识	(3)
三、中成药的常用剂型与使用方法	(10)
四、本书撰写的思路和方法	(21)
第二部分 呼吸系统疾病用药	(23)
 概述	(23)
 感冒	(26)
一、什么是感冒	(26)
二、感冒的中医分型	(26)
(一)风寒感冒	(26)
(恶寒重,发热轻,无汗,头痛)		
(二)风热感冒	(27)
(发热,轻微怕风,有汗,但汗出不畅,咽喉干痛或扁桃体肿大、疼痛)		
(三)暑湿感冒	(27)
(发热,轻微怕风,汗少,头晕头重头胀,身体酸懒、沉重或疼痛,心烦口渴,可以见恶心、呕吐)		
(四)时行感冒(流行性感冒)	(27)

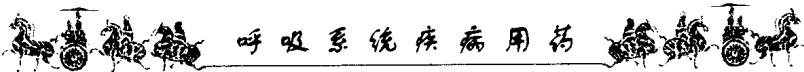




(首先出现怕冷、寒战、高热、全身酸痛，之后，出现
眼睛充血、鼻塞、喷嚏、流涕、流泪)

(五)气虚感冒	(28)
(反复感冒，平时或者容易出汗，气短乏力，声音低 怯，面色㿠白。)		
三、用药注意事项	(28)
四、治疗感冒常用中成药	(29)
(一)感冒清热颗粒(冲剂)	(29)
(二)感冒水	(32)
(三)感冒软胶囊	(33)
(四)卫生宝丸	(35)
(五)感冒退烧片	(36)
(六)防风通圣丸	(37)
风寒感冒家庭选药指导	(39)
(七)桑菊感冒片(口服液)	(40)
(八)银翘解毒丸(片、合剂)	(41)
(九)羚翘解毒丸(片、颗粒、口服液)	(43)
(十)解热感冒片	(45)
(十一)加味感冒丸	(45)
(十二)芎菊上清丸(颗粒)	(46)
(十三)清眩片	(48)
(十四)清眩丸	(49)
(十五)抗感泡腾片	(50)
(十六)板蓝根糖浆	(51)
(十七)板蓝根颗粒(无糖型)	(52)
(十八)板蓝根颗粒(含糖型)	(53)
(十九)柴黄片	(55)

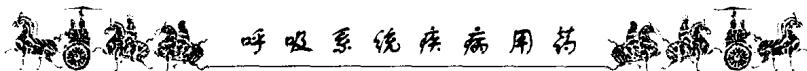




呼吸系统疾病用药

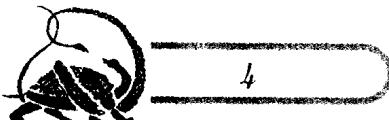
(二十)清热解毒口服液	(55)
风热感冒家庭选药指导	(56)
(二十一)藿香正气水(丸、片)	(56)
(二十二)十滴水	(59)
(二十三)加味藿香正气丸	(59)
(二十四)藿香祛暑软胶囊	(60)
(二十五)藿香祛暑水	(62)
(二十六)祛暑丸	(63)
(二十七)祛暑片	(64)
(二十八)六合定中丸	(65)
(二十九)四正丸	(67)
暑湿感冒家庭选药指导	(68)
(三十)清瘟解毒片	(68)
(三十一)清瘟解毒丸	(69)
(三十二)清热解毒口服液	(71)
(三十三)时疫清瘟丸	(72)
(三十四)西羚解毒丸	(73)
(三十五)羚羊感冒片	(74)
(三十六)羚羊感冒胶囊	(75)
(三十七)感冒止咳颗粒	(76)
(三十八)解热消炎胶囊	(78)
流行性感冒家庭选药指导	(78)
(三十九)参苏宣肺丸	(79)
咳嗽	(80)
一、什么是咳嗽	(80)
二、咳嗽的中医分型	(81)
(一)外感咳嗽	(81)

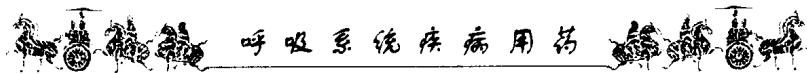




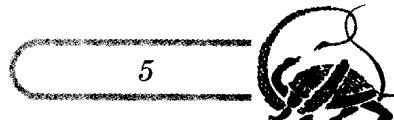
呼吸系统疾病用药

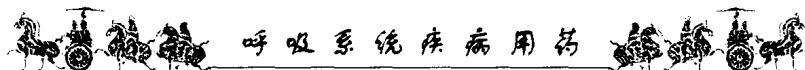
1. 风寒咳嗽 (81)
(咳嗽声重，气急，咽喉发痒，咳痰稀薄色白，常常伴有鼻塞流清涕，头痛，肢体酸楚，恶寒，发热，无汗等)
 2. 风热咳嗽 (81)
(咳嗽剧烈、频繁，气粗，咳声嘎哑，咽喉干燥疼痛，咯黄痰或痰质粘稠，伴有流黄涕，鼻塞，发热，怕风，口渴，头痛等)
 3. 燥热咳嗽 (82)
(干咳，痰少而粘，连声呛咳，喉痒，咽喉干痛，唇鼻干燥，无痰或痰少而粘连成丝，痰不易咯出，或痰中带有血丝，口干。初起伴有鼻塞、头痛、微寒、发热等表证)
- (二) 内伤咳嗽 (82)
1. 痰热咳嗽 (82)
(咳嗽气息粗促，或喉中有痰声，痰多，质粘或稠黄，咳吐不爽，或有热腥味，或痰中带血，胸部胀满，咳时胸痛，面红口干，大便干)
 2. 痰湿咳嗽 (82)
(咳嗽反复发作，咳声重浊，痰多，因痰而嗽，痰多粘稠或稠厚成块、色白或带灰色，每于早晨或进食后咳嗽痰多，尤其进食油腻或甜食加重，胸闷，胃脘痞满，恶心，乏力，大便溏)
 3. 阴虚咳嗽 (82)
(干咳，咳嗽声音短促，痰少粘白，或痰中夹血，声音逐渐嘶哑，口干咽燥，或午后潮热，手足心热，盗汗)
- 三、用药注意事项 (83)
- 四、治疗咳嗽常用中成药 (84)





(一)通宣理肺口服液(片、丸)	(84)
(二)止嗽青果丸	(86)
(三)复方川贝精片	(88)
(四)搜风理肺丸	(90)
(五)小青龙合剂	(91)
风寒咳嗽家庭选药指导	(92)
(六)治咳枇杷露	(93)
(七)感冒止咳颗粒	(94)
(八)川贝枇杷糖浆	(95)
(九)川贝枇杷露	(96)
风热咳嗽家庭选药指导	(97)
(十)枇杷叶膏	(97)
(十一)润肺化痰丸	(98)
(十二)清金止嗽西瓜膏	(99)
(十三)荷叶丸	(100)
(十四)药墨	(100)
燥热咳嗽家庭选药指导	(101)
(十五)羚羊清肺丸(颗粒)	(101)
(十六)清肺抑火丸	(103)
(十七)京制咳嗽痰喘丸	(105)
(十八)除痰止嗽丸	(106)
(十九)二母宁嗽丸(片、颗粒、口服液)	(107)
(二十)千金化痰丸	(110)
(二十一)清气化痰丸	(111)
(二十二)礞石滚痰丸	(111)
(二十三)清金止嗽化痰丸	(112)
(二十四)止咳橘红丸(口服液)	(113)

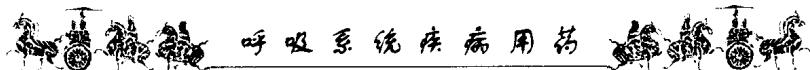




呼吸系统疾病用药

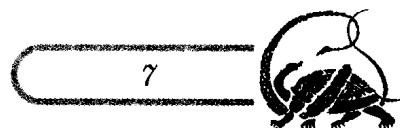
痰热咳嗽家庭选药指导	(115)
(二十五)二陈丸	(116)
(二十六)橘红丸(片)	(117)
(二十七)清金宁肺丸	(119)
(二十八)半夏天麻丸	(119)
痰湿咳嗽家庭选药指导	(121)
(二十九)养阴清肺丸(颗粒、膏)	(121)
(三十)二冬膏	(123)
(三十一)秋梨润肺膏	(124)
(三十二)人参保肺丸	(126)
虚证咳嗽家庭选药指导	(126)
喘息	(127)
一、什么是喘息	(127)
二、喘息的中医分型	(128)
(一)寒喘	(128)
(喘促气急,胸部胀闷,咳痰清稀色白,可以伴有恶 寒、头痛、发热、无汗等表证)	
(二)热喘	(128)
(咳喘气急,胸部胀痛,痰多粘稠色黄或夹血丝,伴 有胸中烦热,身热有汗,渴喜冷饮,面红、咽干,小 便黄,大便干)	
(三)虚喘	(128)
(呼吸喘促,短气无力,咳声低弱,咳痰稀薄色白, 自汗怕风;或活动后喘促加重,呼多吸少,气不能 接续)	
三、用药注意事项	(129)
四、用于喘息的常用中成药	(129)

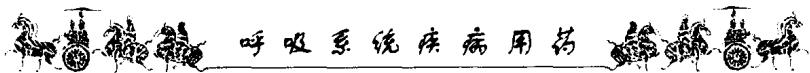




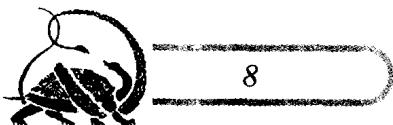
呼吸系统疾病用药

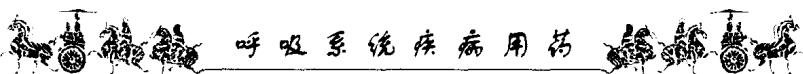
(一)气管炎丸	(129)
(二)小青龙合剂	(131)
(三)止嗽定喘丸	(132)
(四)定喘止嗽丸	(133)
(五)鸡苏丸	(134)
(六)止嗽咳喘宁糖浆	(135)
(七)利肺片	(136)
(八)理气定喘丸	(138)
(九)洋参保肺丸	(139)
(十)洋参保肺口服液	(141)
五、喘息家庭选药指导	(142)
中暑	(143)
一、什么是中暑	(143)
(身热,出汗,口渴,面红,疲乏无力、头晕头痛、恶心呕吐,重则昏迷,不省人事,四肢抽搐)	
二、用药注意事项	(144)
三、常用解暑中成药	(145)
(一)清暑益气丸	(145)
(二)十滴水软胶囊	(146)
(三)仁丹	(147)
(四)无极丸	(148)
(五)避瘟散	(149)
(六)紫金散	(150)
(七)痱子粉	(151)
(八)周氏回生丸	(151)
四、中暑药家庭选药指导	(152)
清热降火	(153)





一、什么是“上火”	(153)
(口腔溃疡、咽喉干燥疼痛、眼睛红赤干涩、牙龈肿痛)	
二、用药的注意事项	(154)
三、治疗“上火”的常用中成药	(154)
(一)牛黄解毒丸(片)	(154)
(二)牛黄上清丸(片)	(156)
(三)京制牛黄解毒片	(158)
(四)久芝清心丸	(160)
(五)牛黄清火丸	(161)
(六)黄连上清丸(片)	(162)
(七)栀子金花丸	(165)
(八)清热地黄丸	(166)
(九)康氏牛黄解毒丸(片)	(167)
(十)牛黄至宝丸	(168)
(十一)牛黄清胃丸	(169)
(十二)复方牛黄清胃丸	(170)
四、清火药家庭选药指导	(171)
附录 非处方药	(173)





第一部分 中成药概述

中成药是用中药材为原料,以中医药理论为指导,按规定的处方和标准加工制成一定剂型的药物。它可以供医生治病使用,OTC(非处方药)药品消费者可按药品说明书自行判断、购买和使用,因此,它广泛地用于许多家庭中。

中成药的特点是有特定的名称,适当的包装,标明有主要成分、功能主治、用法用量、不良反应、禁忌及使用注意。有特定的质量标准和检验方法,其生产必须经药政部门批准。中成药具有易携带、易保存、使用方便的优点。

一、中成药发展史

中成药的应用在我国已有悠久历史。1973年在长沙马王堆三号汉墓中发现的公元前3世纪的《五十二病方》,是我国现存最古老的一部方书,书中现存医方为283首,其中收载了丸、散等古老的成药剂型。成书于战国时期的《黄帝内经》是现存最早的中医经典著作,书中不仅提出了“君、臣、佐、使”的概念,而且还记载了13首方剂,其中有9种是成药,包括了丸、散、膏、丹、药酒等剂